

出張講座レポート⑦



障害のある社員がいきいきと働く職場へ
職場内障害者サポート事業

株式会社 やさしい手



事業概要	介護事業・コンサルティング事業
従業員数	5,962名（2024年6月現在）
実施部署	総合サポート部
部署障害者数	46名（身体障害者5名・知的障害者11名・精神障害者24名・発達障害者6名）

開催日	令和8年1月22日	受講人数	オンライン 21名
-----	-----------	------	-----------

■講座内容

- ①障害種別の特性に合わせた指導・配慮ポイント
- ②合理的配慮と適切な指導・コミュニケーションとは

■テキスト



きっかけ

令和7年6月に「障害者雇用への社内理解、特性を活かした業務」「業務切り出しのポイント」をテーマに出張講座を受講しました。現状、障害がある社員に対する過度な配慮や事業所間でのサポート体制にはばらつきがあるため、左記テーマで本年度2回目の出張講座受講を申し込みました。

障害種別ごとの特性や配慮のポイントについて、具体例を交えながら分かりやすく学ぶことができました。合理的配慮や適切なコミュニケーションについても、日々の業務の中で意識すべき点が整理されていて、実践に生かせる内容だと感じました（障害者雇用推進担当者）。

障害がある職員との対話と、指示の反復を心がけます。曖昧な表現が混乱を招く場合があるため、同じ業務でも指示者ごとに指示内容が変わらないように、具体的で統一した指示とするよう周知します（障害者雇用推進担当者）。

感想

これから